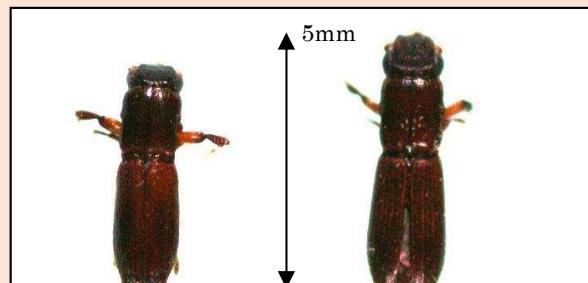


「ナラ枯れ」被害木の発見にご協力をお願いします!

ナラ枯れとは？

カシノナガキクイムシという昆虫が運ぶナラ菌(病原菌)によって枯死が起こる樹木の伝染病です。



オス カシノナガキクイムシ メス



ナラ枯れ被害の様子

どのような樹木が枯れる？

ミズナラ・コナラの被害が多く、シイ・カシ類でも被害が見られます。

太い幹の木(大径木)ほど、被害を受けやすいです。

大径木の伐採・利用

大径木を健全なうちに積極的に伐採・利用を図っていくことで、ナラ枯れ被害の予防につながります。

こんな木を見つけたら、ご連絡をお願いします!!



ナラ枯れの疑いのある木とは？

- 紅葉の時期ではないのに、葉が赤褐色になります。
- 樹幹の低いところ(高さ2m以下)に小さな穴(直径約2mm)が多数見られます。
- 木の根元に細かい木のくず(フラス)が、溜まります。



ナラ枯れを放つておぐと？

被害が急速に拡大し、森林景観の悪化、落枝・倒木による危険にもつながります。

被害木を早期に発見し、廻除することが重要です。

ナラ枯れ被害の発生メカニズム



ナラ枯れの駆除方法



伐倒くん蒸



立木くん蒸



粘着シート設置

○カシノナガキクイムシが羽化・脱出する時期（5～6月）までに被害木を処理する必要があります。

○駆除方法は、伐倒くん蒸、立木くん蒸、粘着シート設置に加え、破碎（チップ化）、割材、炭化、焼却等によるほか、すでに被害がまん延している地域では、おとり丸太やクリアファイルトラップによる方法もあります。

「ナラ枯れの被害木かな？」と思ったら、最寄りの機関にご連絡ください

電話 : FAX :

中北林務環境事務所 森づくり推進課

0551(23)3089

0551(23)3097

峡東林務環境事務所 森づくり推進課

0553(20)2722

0553(20)2728

峡南林務環境事務所 森づくり推進課

055(240)4168

055(240)4189

富士・東部林務環境事務所 森づくり推進課

0554(45)7813

0554(45)7807

山梨県森林環境部 森林整備課

055(223)1646

055(223)1678

山梨県森林総合研究所

0556(22)8001

0556(22)8002